

令和3年度畜産・酪農生産力強化対策事業（繁殖性等向上対策事業）
に係る肉用牛繁殖性向上検討会
肉用牛繁殖技術シンポジウム 開催要領（オンライン形式）

1 開催方法

肉用牛改良情報活用協議会（肉用牛協議会）が実施する令和3年度畜産・酪農生産力強化対策事業（繁殖性等向上対策）に係る肉用牛繁殖性向上検討会として、肉用牛協議会の構成員である（一社）全国肉用牛振興基金協会が担当して実施する。

2 開催目的

肉用牛の繁殖性の改善・向上を通じて全国の和子牛生産の拡大を図り、もって繁殖基盤を確固たるものとするため、シンポジウムを開催する。

3 主催

一般社団法人全国肉用牛振興基金協会

4 参集範囲

生産者、農協、関係団体、市町村、都道府県、国、普及・研究機関等

5 日時

令和4年2月21日（月） 13:30～16:00

6 内容

(1) 基調講演

「肉用牛の繁殖性向上のための課題について」（仮題）

講師 酪農学園大学 学長・教授 堂地 修 氏（予定）

(2) 講演

ア「OPU-IVF 技術を活用した肉用牛の受精卵移植の動向等について」（仮題）

講師 独立行政法人家畜改良センター 企画調整部 管理課（繁殖技術チーム）
技術専門役 的場 理子 氏（予定）

イ「分娩監視装置「牛わか」による子牛の損耗低減対策の取組について」（仮題）

講師 青森県十和田市 田代牧野畜産農業協同組合
事務局長 岡本 圭生 氏（予定）

(3) 情勢報告

「最近の肉用牛をめぐる情勢について」（仮題）

講師 農林水産省畜産局 畜産振興課 担当官（予定）

(4) 意見交換会

座長 酪農学園大学 学長・教授 堂地 修 氏

（*講演内容と講師については変更する場合があります。）

7 参加料

無料。

ただし、インターネットに接続できるパソコン又はモバイルデバイス（内蔵スピーカー、又は外付けイヤホン）は参加者にてご用意願います。

8 視聴方法

Z o o mにて実施いたしますので、Z o o mに接続できる環境をご準備ください。

※予約締切り後、マイナビ農業から参加予約者に視聴方法のご案内を行う予定です。

9 参加申込み方法

(1) 一般社団法人 全国肉用牛振興基金協会 HP (URL : <https://nbafa.or.jp/>) からお申込みください。

申込期間：令和4年2月3日（木）から令和4年2月17日（木）（予定）

(2) 参加予定枠 200名程度

10 問い合わせ先

(1) 本シンポジウムの実施内容に関すること

事業部 担当：風間、松田、高橋（洋）

(TEL : 03-5801-0773 E-mail: shinko@nbafa.or.jp)

(2) 本シンポジウムへの参加方法及びWebサポートに関すること

株式会社マイナビ 農業活性事業部 担当：谷藤、堀越

(TEL : 03-6667-1181 E-mail: agri-webcast@mynavi.jp)